



JASDAQ

2019年5月14日

各 位

会 社 名 タカセ 株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 大宮司 典夫
(JASDAQ・コード9087)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長
笹岡 幹男
(TEL. 03-3571-9497)

新中期経営計画の開示のお知らせ

当社は、2020年3月期～2022年3月期の3ヵ年を対象とした「3ヵ年中期経営計画」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画の概要

「3ヵ年中期経営計画」

～ 「まごころ」の誠意を持って、不断な創意工夫を重ねた

「ADD SYSTEM」の新しい価値をお客様に提供する ～

【基本戦略】

- ・社員全員が、社訓「まごころ」の誠意を持って、不断な創意工夫を重ねることで、社是である「ADD SYSTEM」の新しい価値をお客様に提供する。
- ・顧客目線でスピード感のあるサービスを高品質で提供する。多品種商品管理の物流スペシャリストとして、市場で認知されるような高度な物流ノウハウや物流サービスを、海外を含むグループ各社で蓄積共有し、当社にしかできない高品質な物流サービスメニューとして提供する。
- ・労働集約型産業から脱却し、デジタル化/機械化の研究導入により社員を単純作業、労働分野から解放し、市場のニーズに応える創造的業務に人材を集中することで生産性を高め、創造的挑戦により、会社の次の成長を図る。
- ・社員が顧客のみならず自らの生活の向上のために創意工夫の努力を自ら継続する。

【取組むべき課題】

1. 品質向上/営業強化

- ・ 将来を見据えた、より社会貢献度の高い商品分野へ新しい物流サービスの提供
- ・ 外部に向けての情報発信強化
- ・ 顧客が満足する物流現場の品質維持向上

2. 物流技術/情報システム強化

- ・ 物流機器導入による業務効率化、自動化への具体的取組み
- ・ 物流技術の革新による物流業界環境、物流サービスの変化に対する研究の継続
- ・ 省力化を実現する既存情報システムの改善、新規情報システムの構築

3. 海外事業強化

- ・ 日本を含めた各海外拠点間での営業連携促進
- ・ 商圏拡大に向けたサービスメニューの拡大
- ・ 海外拠点運営能力を有する人材の育成

4. 人材育成/財務強化

- ・ 人材の育成と優秀な人材確保
- ・ 働き方改革への対応と法に則した社内ルールの整備
- ・ 今後の営業戦略投資を支える、自社資金活用、資金調達の強化

上記の戦略を徹底して実行することにより、当社グループ連結営業収益100億円、連結営業利益3億50百万円、自己資本利益率（ROE）4%以上の達成を目標とするものであります。

以 上